

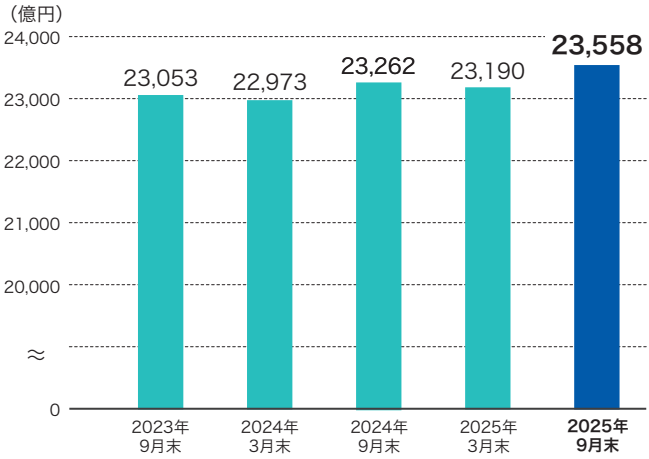
Disclosure 2025

半期ディスクロージャー
2025年4月1日～2025年9月30日

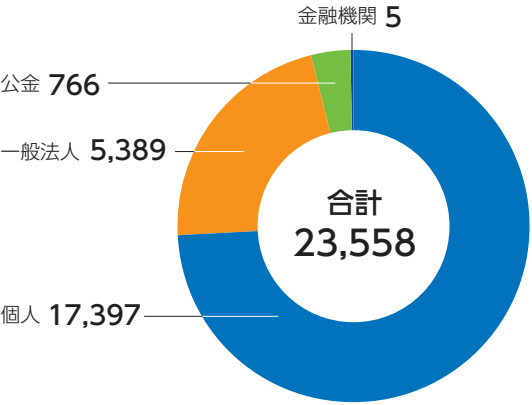
当金庫の2025年度上半期の業況をお知らせいたします。

預金積金

預金積金残高は定期預金や普通預金などの増加により、前期末比368億円増加の2兆3,558億円となりました。

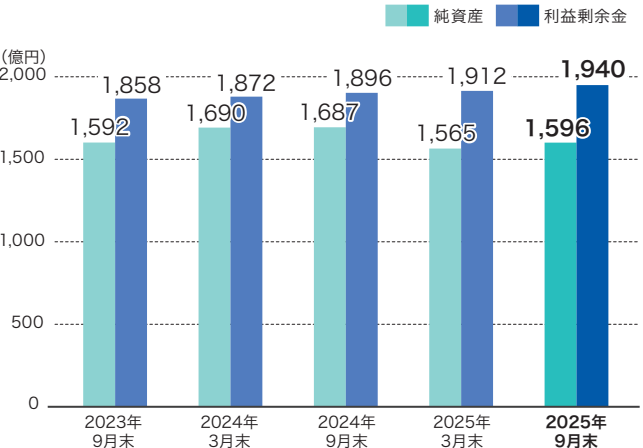


■預金者別内訳 (単位: 億円)



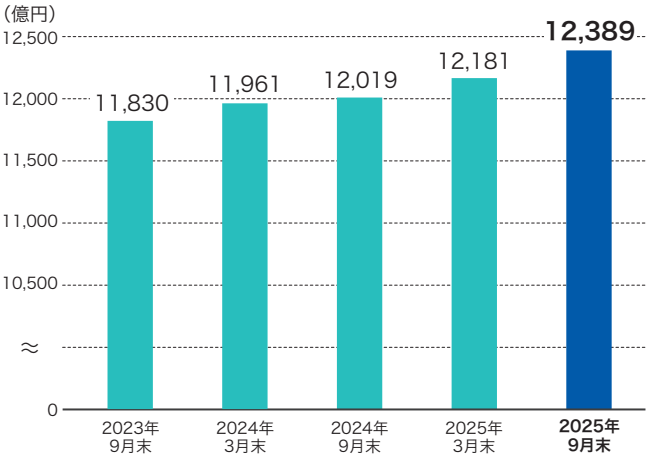
純資産

過去からの利益の蓄積である利益剰余金は前期末比27億円増加の1,940億円、純資産は前期末比30億円増加の1,596億円となりました。

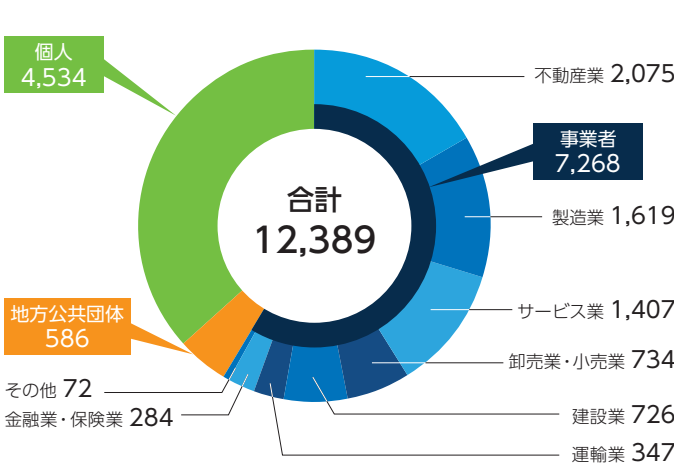


貸出金

貸出金残高は個人向け・事業者向け貸出ともに増加し、前期末比208億円増加の1兆2,389億円となりました。

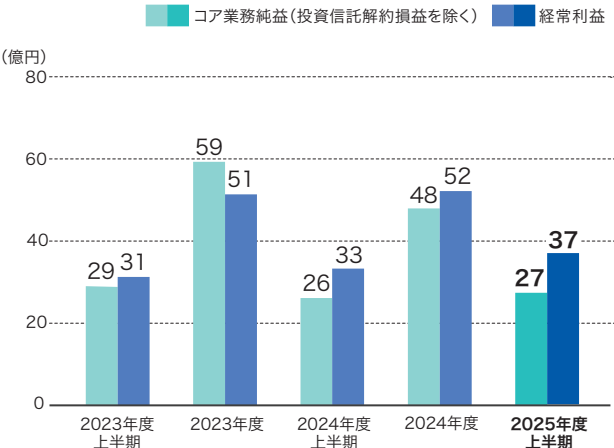


■業種別貸出金残高 (単位: 億円)



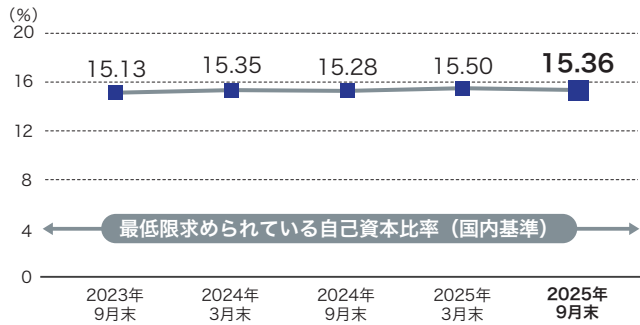
コア業務純益
(投資信託解約損益を除く)
経常利益

本業での収益力を表す指標であるコア業務純益(投資信託解約損益除く)は前年同期比1億円増加の27億円、経常利益は前年同期比4億円増加の37億円となりました。



自己資本比率

金融機関の安全性を表す代表的な指標である自己資本比率は、利益計上による自己資本の増加はありましたが、総資産の増加などの要因により、前期末比0.14ポイント低下の15.36%となりました。

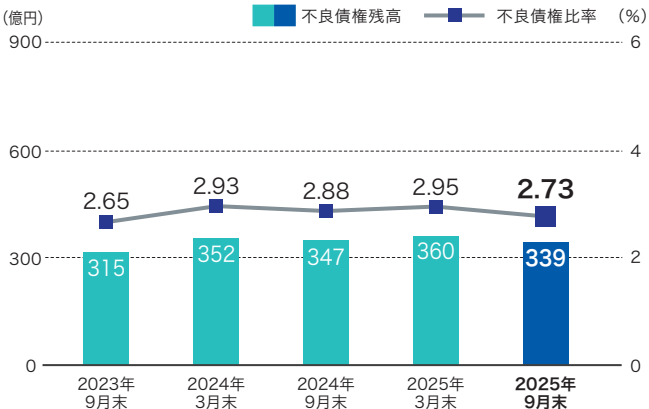


(参考) 自己資本比率=自己資本額÷リスクアセット

不良債権の
状況

「事業再生・経営支援活動」を主体に、地域経済への影響を十分に考慮しつつ減少に努めた結果、金融再生法ベースの不良債権残高は前期末比21億円減少の339億円、不良債権比率は前期末比0.22ポイント低下の2.73%となりました。

不良債権の88.2%が担保や保証、貸倒引当金でカバーされています。



※不良債権比率は、小数点第3位を四捨五入して表示しています。

当金庫の概要 (2025年9月末現在)

創設	昭和25年10月25日
資本金	2兆5,504億円
預金	2兆3,558億円
貸出金	1兆2,389億円
貸付金	11億76百万円
自己資本比率	15.36%(単体)
店舗数	78店舗(うち出張所1カ所、インターネット支店1店舗)
駐在員事務所	1カ所(バンコク)
店舗外ATMコーナー	58カ所(共同ATMコーナー含む)
役員員数	1,249人
本店所在地	安城市御幸本町15番1号

損益の状況

預金利息や経費は増加しましたが、貸出金利息や預け金利息、有価証券関係損益が増加したことにより、当期純利益は前年同期比3億円増加の28億円となりました。

	2024年度 上半期	2025年度 上半期	増減
業務粗利益	10,399	11,164	765
資金利益	9,402	10,032	630
役務取引等利益	809	525	△284
その他業務利益	187	606	418
国債等債券関係損益	43	255	211
経費	7,844	8,295	450
人件費	5,084	5,395	311
物件費	2,405	2,526	120
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
業務純益(※1)	2,554	2,869	314
臨時損益	785	914	128
不良債権処理損益	250	△99	△350
株式等関係損益	523	758	235
経常利益	3,339	3,780	440
特別損益	△0	△1	△0
当期純利益	2,450	2,823	372

実質業務純益(※2)	2,554	2,869	314
コア業務純益(※3)	2,510	2,613	102
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	2,607	2,719	111

※1 業務純益とは、金庫の基本的業務に係る利益です。
※2 実質業務純益とは、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
※3 コア業務純益とは、業務純益から、一時的な変動要因(一般貸倒引当金繰入額および国債等債券関係損益)を除いたものです。

基本方針

中小企業並びに国民大衆の地域金融機関として
地域経済振興のため貢献する。

J C R 格付

A+

令和7年1月取得

へきしんは、株日本格付研究所(JCR)より、
長期発行体格付として、20年連続で
「A+」の評価を得ています。

※へきしんの「格付事由」については、JCRホームページ
(<https://www.jcr.co.jp>)をご覧ください。

■本資料に掲載している計数は、特に表示のない限り、原則として単位未満を切り捨てて表示しています。
■本資料に掲載している計数については、会計監査人の監査を受けていません。

トピックス (2025年4月1日～9月30日)

おかげさまで創立75周年

本年、当金庫は10月25日に75周年を迎えました。日頃の感謝の気持ちを込めて、各種預金商品のキャンペーンを実施しております。創立記念日には、安城産業文化公園デンパークにて「へきしん75周年アニバーサリーフェスタ」を開催しました。

これからも地域の皆さまに愛される信用金庫を目指してまいります。



地域のスポーツ振興への協力

地域のスポーツ振興に向けた取り組みとして、当金庫はシーホース三河を応援しています。へきしんアプリやLINEのリッチメニューの地域クーポンから割引観戦チケットを購入いただけます。

また、9月16日からは「へきしんシーホース三河応援定期預金」の取り扱いを開始しました。

愛知県警察と
「金融犯罪に係る情報提供に関する協定」を締結

金融犯罪の被害拡大防止と犯人検挙に向けて、6月19日に愛知県警察と当金庫を含めた県下15信用金庫が加盟する愛知県信用金庫協会において「金融犯罪に係る情報提供に関する協定」を締結しました。

お客さまの大切な預金をお守りするため、今後も金融犯罪防止に向けた取り組みを進めてまいります。

安城商工会議所と連携した
地域のデジタル化推進への取り組み

地域社会のデジタル化へのニーズに応えるため、安城商工会議所と「地域のデジタル化推進を目的とした連携・協力に関する包括協定」を締結しました。7月29日には第1回イベントとして「地域企業向けデジタルツール展示会」を開催し、さまざまな業種の事業者さまにご参加いただきました。

今後も地域のデジタル化に資するイベントや支援メニューを充実させてまいります。



自動車関連事業者さま向けセミナーの実施

近年の原材料費や物流費の高騰など自動車業界を取り巻く事業環境が厳しさを増していることを受け、自動車関連事業者さまに向けた情報提供として、各種連携先と共催で9月2日および9月25日にセミナーを開催しました。

今後も地域の事業者さまの課題解決に力を入れてまいります。

碧海信用金庫

愛知県安城市御幸本町15番1号

<https://www.hekishin.jp/>

「資料編」のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、「資料編」を作成しています。「資料編」は当金庫ホームページに掲載しています。

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/shihanki.php>



2025年11月発行